

# 新 斤 《3.11以降》読書会

— 震災を読み解くために — の進め方

この読書会では、以下のフェーズ（段階）を順にすすんで、何回かにわたってひとつの課題本をじっくりと、深く読み解き対話することを目指します。

なお、ここでの対話は普段近いひとたちとする何気ない会話とは異なります。それは、会話を下支えし、日常を円滑に進めている“根本的な”事柄にあらためて光を当てる言葉のやりとりです。

## 解釈 フェーズ

課題本の一部を音読しながら、著者の主張を一つひとつ、みんなで丁寧に確認し、共有していきます。

## 再考 フェーズ

解釈フェーズで共有された本の理解を土台に、著者の主張、本で用いられた概念等々に問いなおし、意見を交換し合い、必要に応じて課題本に立ち返っていきます。

## 対話 フェーズ

最後にあらためて、課題本を読んでわたしたちの心を捉えたものについて、今度はみんなで一緒になって考えます。

課題本を読む前には無かった視点と言葉で〈震災〉を見て、考え、話していきます。